

校内弁論大会

5月30日(木)に校内弁論大会が行われました。今年度は中学部3名、高等部普通科2名、高等部専攻科理療科1名の計6名の弁士が出場しました。

どの弁士も落ち着いて、はっきりした声で自分の思いを語りました。これまでの生活を振り返ったり、これからの目標を掲げたり、弁論を通して自分自身を見つめる機会になったようです。今年度は接戦の結果、高等部普通科1年竹中陽香さんが最優秀賞となりました。7月4日(木)に岐阜県で行われた中部地区盲学校「お話と弁論の会」に出場しました。



北信越盲学校フロアバレーボール大会

6月27日(木)、28(金)に松本総合体育館で行われた北信越大会に部員全員で挑みました。キャプテン中心にビデオでの分析や日曜練習を重ね、当日を迎えました。5チーム総当たりで行われ、初戦はライバル松本。4点連取からのスタートでしたが、0-2で敗戦。2・3試合目では、皆でつないで2-0の快勝を収めました。1日目は3試合連続で疲労困憊でしたが、チーム皆がコートに立つことができ、ゲーム毎に結束も高まってきました。結果は3位で悔しい大会でしたが、チーム全員で心もボールもつなげられ充実した大会でした。



今後のお知らせ

敬老マッサージ実習(高等部専攻科理療科行事)

今年度も、敬老の日にちなみ、並びに本校理療科生徒の技術向上のため

令和元年9月13日(金) 60歳以上の方

に無料であん摩等の施術(40分程度)を行います。

完全予約制(先着順)で実施します。

予約日時: 9月2日(月)~12日(木) 10~12時 ※土日除く

予約受付電話番号: 076-262-9182(臨床室直通)



学校開庁日のお知らせ

8月11日(日)~17(土)は県内一斉のリフレッシュウィークとなり、本校では8月13日(火)~16日(金)は学校閉庁日とします。ご理解とご協力をお願いします。なお、事務室は業務を行っています。



育友会だより 第69号

おおぞら

石川県立盲学校育友会

令和元年7月19日(金)発行

〒920-0942

金沢市小立野5丁目3番1号

TEL 262-9181

FAX 222-0214

「皆様あつての育友会」

育友会会長 横山 葉子



この度、育友会会長という大役を務めさせていただくことになりました。会長は初めてですので、至らないことも多々あるかと思いますが、皆さまのお力、ご支援をお借りしながら、頑張りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

盲学校には、幼児教育相談で、子供が4歳の時からお世話になっており、早いもので中学生になりました。自宅が遠方ということもあり、自立の為に今年度から寄宿舎に入りました。最初はさみしさもあって、家に帰りたいとホームシックになっていましたが、先生方や優しい先輩方に支えられ、今では、楽しそうに学校や舎での事を話してくれて、日々子供の成長を感じています。

情報化が急速に進み未来を予測することが難しい社会、その中で自分で考え行動する力、自分はどうしたいか考え決断する事ができるように、必要な時にそっと手助けしていきたいと思っています。

本校は人数が少ない分、児童生徒一人ひとりにきめ細やかな指導や支援をして下さり、学校が一本となって活動しやすく、小・中・普・理療科と年齢を問わず、幅広く交流できる学校です。これからも奉仕活動&バーベキュー大会や文化祭などの行事もごございますので、ぜひ多くの方々にご参加いただき、一緒に楽しめたらいいなと思います。

最後になりましたが、昨年度の会長さんをはじめ役員の皆さま1年間ありがとうございました。本年も充実した活動になるように努めたいと思いますので、ご多用とは思いますがご協力を今後ともよろしくお願いいたします。

「学びあい・育ちあい」

盲学校教頭 荒島 康敬



この4月、15年ぶりに本校に赴任してきました。当時よりは児童生徒の人数は減少していますが、幼児や小学生から成人まで、幅広い年齢層が、同じ学び舎に集うこの空間・時間は「そのまま」でした。様々な場所や場面で、様々な人との交流があります。年上の方をお手本にすることもあれば、小さな子らの頑張りに励まされることも。本当に色々な「学びあい」になっています。

話は変わりますが、今年度より石川県では、全ての学校で「若手教員育成プログラム」が行われています。今後、多くのベテラン教員が現場を去り、若い先生が現場を担っていく上で、教員としての専門性や業務遂行のノウハウをしっかりと引き継げるよう、計画的に研修等を行い、若手教員を育成していくものです。でもこれって、一方的に若手を育てるのではなく、育てる役を担う側も、当然学び・向上があり、育ちがあります。ともに「育ちあい」です。

「それなら育児だって」との声が聞こえてきそうです。そうですね。親が子を育てる時、子の成長から学ぶことがたくさんあり、親業は一生学び続けるとも言われます。そしてそれは、児童生徒と教員の関係でも同じです。私たち教員は日々、児童生徒を指導・支援するとともに、児童生徒からいろいろ学んでいるのです。また、保護者の方からも多くのことを教えていただきます。まさしく「学びあい・育ちあい」です。

素敵な「学びあい・育ちあい」の場である盲学校で、ともに成長していきましょう。